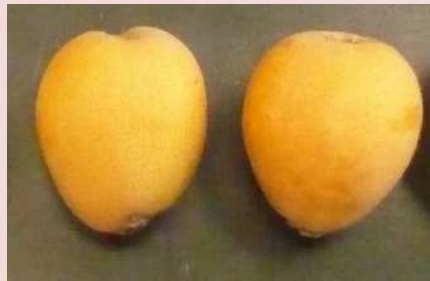


ビワ「なつたより」の大果特性を生かすための 結果枝の種類、開花時期および果房当たり果実数

背景

○「なつたより」は果実が大きく、果肉が柔らかく、食味が優れる品種（2009年品種登録）

○大果特性を生かした3L(66g)以上の果実生産に期待



目的

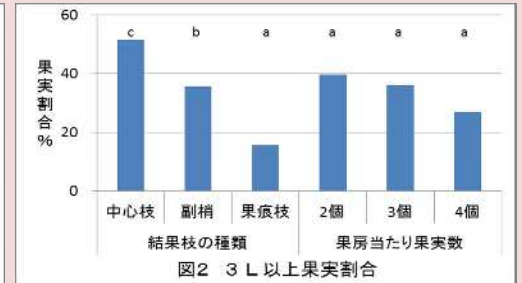
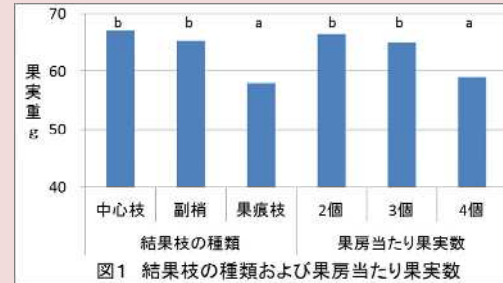
○大果生産に適した、結果枝の種類、開花時期、果房当たり果実数を検討

研究内容

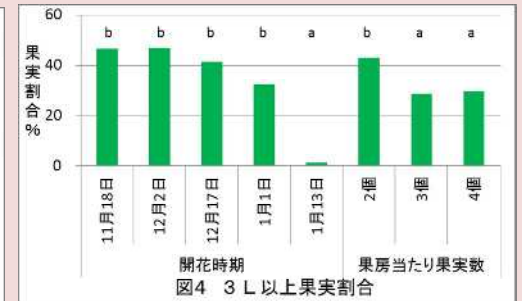
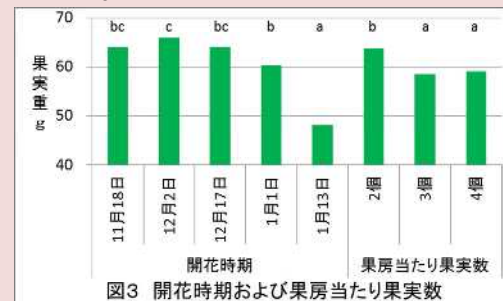
○大果生産に適した、結果枝の種類(中心枝, 副梢, 果痕枝), 開花時期(11月18日~1月13日), 果房当たり果実数(2~4個)を調査

成果の内容・特徴

1 大果生産には、果痕枝よりも中心枝・副梢が適していて、果房当たり果実数は3個でよい。



2 大果生産には、11月中旬~12月中旬に開花した花が適している。



今後の展開

「なつたより」生産者および導入希望生産者への技術普及